

平成 30 年度南海トラフ地震対策に関する調査票

法人名【社会福祉法人 昭和会】 事業所名【昭和会グループホーム しんほんまち】

1. 自宅被害（津波浸水被害）

※津波浸水地域における被災状況（高知県防災マップが示す最高水位）

被害状況	最大浸水	入所利用者	通所利用者	職員
被害なし				3名
床下浸水	0.5m 以下			
床上浸水	1.0m			
木造家屋の半数が全壊	2.0m			
木造家屋の殆どが全壊	3.0m	17名		3名
2階建ての建物が水没	5.0m 以上			
3階建ての水没	10m以上			
合計		17名	0名	6名

※通園児童は調査対象から除く

2. 施設被害

※津波浸水地域における被災状況は（高知県防災マップ参照）

① 施設建屋の損壊（極めて高い、高い・中・低い）

2～3mの津波が来る可能性がある。

② 進入道路等の損壊（極めて高い、高い・中・低い）

2～3mの津波が来る可能性がある。長期浸水により1ヶ月程度進入できない可能性あり。

3. 準備状況（入所18名 職員6名 / 7日間を想定して準備中）

① ライフラインの確保方法（電気、熱（ガソリン他）、水）有・無

電気	※昭和会グループホームしんほんまち と 児童発達支援センターしんほんまちは隣接しており、グループホームの備蓄品も児童センターと同じ場所に共用で保管中です。ダブルカウントになるといけませんのでそちらを参照ください。
燃料	児童発達支援センターしんほんまちを参照ください。
ガス	児童発達支援センターしんほんまちを参照ください。
飲料水	児童発達支援センターしんほんまちを参照ください。
生活用水	児童発達支援センターしんほんまちを参照ください。

② 非常食糧・医薬品等の保有状況（主食、副食、医薬品、他）有・無

主食	児童発達支援センターしんほんまちを参照ください。
副食	児童発達支援センターしんほんまちを参照ください。
特別食	児童発達支援センターしんほんまちを参照ください。

定期薬	通常の量のみあり。
医薬品	通常使用する医薬品が通常分のみあり

③ トイレの準備状況

児童発達支援センターしんほんまちを参照ください。

④ 通信手段（無線機、衛星電話機、安否確認システム、他） 有 ・ 無
種類・メーカー・電話番号等

衛星電話	なし。近隣の児童発達支援センターのものを使用する。
MCA 無線	なし。
無線機	なし。
安否確認システム	ドコモ Biz 安否確認システム
その他	携帯電話 2 台 ツイッター

⑤ 利用者情報の管理方法（障害に対する留意事項、服薬含む） 有 ・ 無
紙情報。おおなる園に設置するサーバー内。

⑥ BCP 策定の有無（利用者の安否確認含む） 有 ・ 無
昭和会全体で作成

⑦ おすすめの備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）
特になし

残念だった備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）
特になし

4. 避難場所

①よさこい咲都 ②隣接する児童発達支援センター3階屋上

5. 福祉避難所の指定

・受けている

受けていない

以上